

患者さまと井上眼科病院をつなぐ「眼」の情報ペーパー

# INOUEYE EYE Note

知ってナットク！

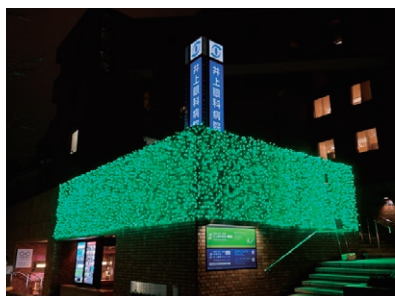
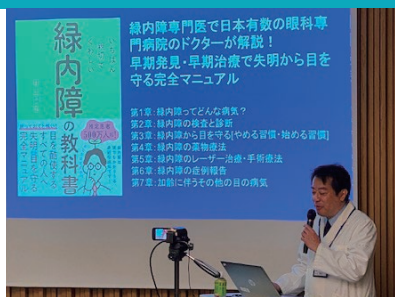
数字で見る 井上眼科病院グループ

新入局医師のご紹介

同門会だより〈そが眼科クリニック〉

2024  
SUMMER  
vol. 129

ご自由にお持ちください。



◆左上より時計回り（2023年度の出来事とともに）…溝田淳院長（西葛西）、出版記念セミナー、井上賢治院長（お茶の水）、天野史郎院長（お茶の水）、ラジオ『くにまる食堂』出演（文化放送）、武見厚労大臣視察、職業体験、行事食（節分御膳）、世界緑内障週間ライトアップ、神尾記念病院と眼科・耳鼻咽喉科セミナー開催、酒井正人院長（札幌）、河野デジタル大臣視察



井上眼科だより



医療法人社団 済安堂

井上眼科病院グループ

INOUEYE EYE HOSPITAL GROUP

ホームページからもご覧いただけます。

# 数字で見る 井上眼科



今回の特集は、井上眼科病院グループをさまざまな数字をもとに5つのトピックスに分けて解説します。また、患者さまからよく聞かれる質問にもお答えしていきます。

〔数字は井上眼科病院グループ5拠点の2023年度の合計です〕

## 病院までの「歩数」調べてみました



|              |      |                          |
|--------------|------|--------------------------|
| 井上眼科病院       | 84歩  | 東京メトロ千代田線・新御茶ノ水駅 B1 出口より |
| 西葛西・井上眼科病院   | 492歩 | 東京メトロ東西線・西葛西駅北口より        |
| 大宮・井上眼科クリニック | 257歩 | JR 大宮駅西口より               |
| 札幌・井上眼科クリニック | 10歩  | 札幌市営地下鉄大通駅 37 番出口より      |

(当院スタッフ調べ)

あなたを支えるドクターがきっと見つかる

## 医師 104 名

「何名の医師がいるんですか？」

患者さまからよく聞かれるご質問です。

井上眼科病院グループには、非常勤の医師を含めて

総勢104名の医師が在籍しています。(2024年6月現在)



医師に加えて、視能訓練士や看護師などのメディカルスタッフ、それに医療事務などを合わせると**合計599名のスタッフ**が日々の診療をサポートしています(2024年6月現在)。眼科は、診療科の中でも特に細分化されている分野のひとつです。井上眼科病院グループの**外来の数は、一般眼科や自由診療を含めると、なんと20以上も**。各疾患や部位を専門とする医師が在籍しているのが大きな特長です。また、診療だけではなくありません。最新の眼科医療を提供すべく、研究や学会発表やセミナーにも前向きに取り組んでいます。

「眼」の総合病院を目指して

外来の数

24 外来

最新の眼科医療へアップデート

論文・講演など

276 本

メディアにも前向きに

TV・新聞などの掲載

49 件

最新の情報をお届け

白内障手術のセミナー ほか

20 件



## ちょこっと病院見学ツアー



①お茶の水／病室（特別室） ②西葛西／病室（特別室） ③お茶の水／デイルームからはニコライ堂も ④札幌／セミナーを行う多目的ホールが併設 ⑤西葛西／小児眼科にはデザイナーさんと作成した壁画が ⑥まるで料亭の味！？月に一回の行事食 ⑦西葛西／長期の入院患者さま向けに洗髪室も併設 ⑧大宮／ベビーカーや車椅子でも安心のワンフロア完結型

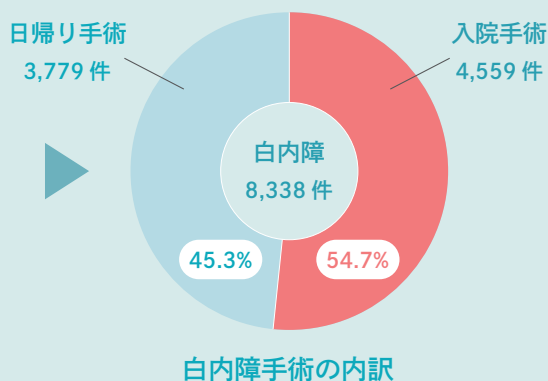
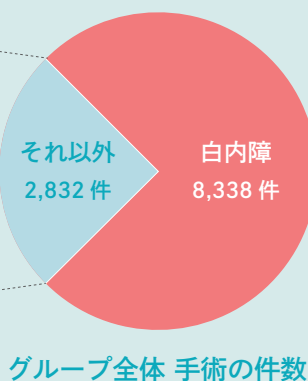
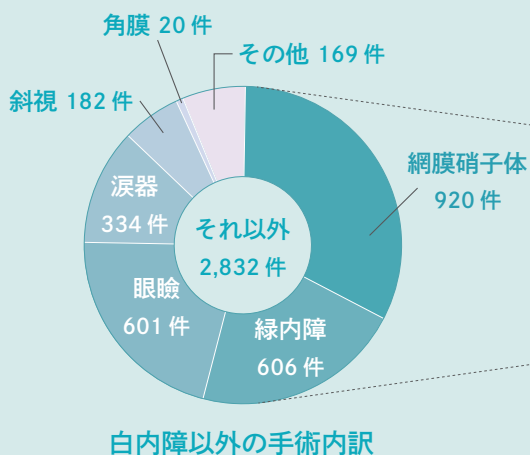
実は日本トップクラスの実績です

# 手術 1万1,170件

1日当たりの執刀件数は平均38件！  
病院ごとの特性を活かし、  
白内障も網膜硝子体も  
日本有数の手術件数を誇ります。

白内障手術は、年間160万件以上と日本で最も多く行われる手術です。当院グループも手術全体の75%を占める8,338件が白内障手術。特に入院できる井上眼科病院と西葛西・井上眼科病院は、**白内障手術で日本トップクラスの件数を誇ります（※）**。また西葛西は、網膜硝子体手術センターとしての役割を担っており、年間900件近い手術を行っています。こちらも日本有数の実力です。

※厚生労働省：DPC導入の影響評価に係る調査



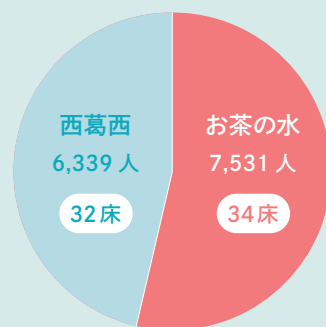
日本武道館を  
満席に出来るかも!?

※日本武道館の最大席数:14,471席

# 入院 1万3,870人

患者さまの負担を少しでも和らげ、安心して入院生活を送っていただけるよう、光の工夫などユニバーサルデザインを取り入れ、施設面からも配慮しています。

眼科病院として「見えづらい状態」をよく理解した看護スタッフが、入院生活のサポートや入院上のご相談に応じています。また病院食は、栄養のバランスや温度管理を計算しています。月に1回、**当院の管理栄養士が考案した「行事食」**もご提供しており、中には「料亭のようだ!」とおっしゃってくれる患者さまも。時折、メディアにも取り上げていただいています。



年間の入院患者数  
<13,870人>

福井県の人口の約半分!?

※福井県の人口:74万378人(2024年5月時点)

## 外来 38.4万人

眼科医療のニーズはエリアによってさまざま。  
毎年、北海道から沖縄まで、  
全国の患者さまが診察にお越しいただいています。

眼科医療のニーズはエリアによってさまざまです。昨年度は当院グループに**44都道府県の医療機関より1万件**ちかいご紹介がありました。また、当院グループに在籍していた全国の医師と「井上眼科病院同門会」という組織を作り、患者さまの紹介や眼科治療の症例研究などの勉強会を通じて、お互いに治療や技術の向上に努めています。

## ロービジョンへ 3つのとりくみ

患者さまへ寄り添う眼科医療を

ロービジョン・視覚障害の方に対する専門的なケアや適切な情報提供を推進しています。

IT機器による視覚補助の提案  
ITサポート

67件

視覚補助の  
最新アイテムが体験できる  
見えにくさ相談会

4回

視能訓練士による  
視覚補助具の選定

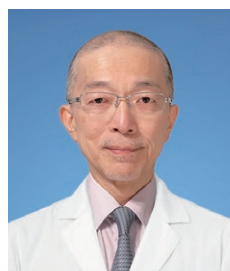
502件

井上眼科病院と西葛西・井上眼科病院は、東京都眼科医会が指定する「ロービジョンケア拠点眼科医療施設」です。**当院グループはCure（治療）からCare（生き方）の問題までアプローチできたと考えています。**まだまだ最新の眼科医療をもってしても、失明やロービジョンを無くすことはできません。「眼」の総合病院として、患者さまと社会を橋渡しする役割を担いながら、患者さまの眼の生涯をサポートしています。

## 今年度入局した医師をご紹介します

### 6月より大宮・井上眼科クリニック院長に就任

2024年6月に大宮クリニックの院長に就任いたしました。虎の門病院では白内障手術、硝子体手術、緑内障内ドレーン手術などを専門に幅広く診療をしております。井上眼科病院グループでは眼科領域の中でも細分化され、専門医師が多数在籍しています。より専門的な治療や検査が必要な際は、グループ内の紹介も行えますので、安心してご受診ください。院長としてこれまでの経験を活かし、チーム一丸となって患者さま一人ひとりに最適な医療を提供することを目指してまいります。



大宮・井上眼科クリニック院長

**森 樹郎**

Mikiro Mori

1985年 東京大学医学部医学科卒、東京大学医学部眼科学講師、ルイバスツール大学（フランス）研究員、自治医科大学眼科学講師、虎の門病院眼科部長を経て入局。

### 西葛西・井上眼科病院

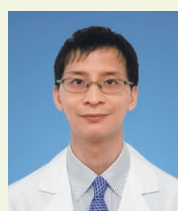


手術部長 **渡邊 恵美子**

Emiko Watanabe

山形大学医学部卒、帝京大学医学部眼科学講座 病院准教授を経て、西葛西・井上眼科病院に手術部長として入局。

網膜硝子体の疾患を専門としております。眼科全般の診察および網膜硝子体手術を担当しています。患者さまにあった適切な診療とわかりやすい説明を心がけています。よろしくお願いいたします。



**東 邦洋**

Kunihiro Azuma

筑波大学医学専門学群卒、東京大学医学部附属病院、江口眼科病院、国立国際医療研究センターなどを経て入局。

網膜硝子体を専門とし、眼科全般を診療しています。最新の知見を踏まえた的確な診断と、患者さまの希望を汲んだ治療方針の提案に努めてまいります。よろしくお願いいたします。



**御任 真言**

Singen Mito

東海大学医学部卒、群馬大学医学部附属病院、自治医科大学附属さいたま医療センター等を経て入局。

専門は白内障、網膜硝子体です。いかなるときも常に患者さまの気持ちに寄り添った診療をするように心がけています。これまでの経験を活かして、地域医療に貢献していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



**三須 奈保子**

Naoko Misu

帝京大学医学部卒、帝京大学医学部附属病院、帝京大学医学部附属溝口病院を経て入局。

一般診療、白内障手術を担当しております。地域に根付き、幅広い疾患に対応できるよう努めております。患者さまに寄り添った治療をすること、丁寧な診療を提供できるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

### 井上眼科病院

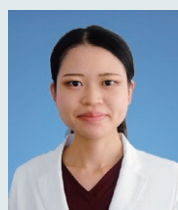


**宮谷 祐樹**

Yuki Miyatani

2016年関西医科大学医学部卒、東京女子医科大学病院(初期研修)、東京女子医科大学附属足立医療センターなどを経て入局。

一般眼科を担当しております。患者さま一人ひとりに最適なケアを提供できるよう丁寧な診察と早期の発見を心がけています。どうぞよろしくお願いいたします。



**坂田 苑子**

Sonoko Sakata

2020年京都府立医科大学卒、東京大学医学部附属病院(初期研修)、2022年より後期研修医として井上眼科病院に入局。

一般外来を担当させていただいております。患者さまのお話をよく聞き、お悩みを共有し、適切な治療を通じて皆さまのお役に立てるよう日々精進しております。よろしくお願いいたします。

## 【第33回】同門会だより

全国で活躍中の井上眼科OBの先生方をご紹介します！

医療法人社団 亮明会

そが眼科クリニック

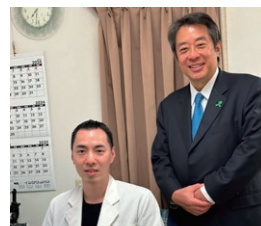
蘇我 孟志 院長

2010年1月～2015年3月 井上眼科病院在籍

今回ご紹介するのは、東京都世田谷区の「そが眼科クリニック」院長 蘇我孟志先生です。蘇我先生は、白内障、緑内障、眼瞼下垂、網膜硝子体、涙道疾患などを幅広く診療されています。井上眼科病院に在籍していた頃は、1日約100人の診察をすることも。「眼科疾患に関して各分野のエキスパートの医師がおり、一つの施設内で眼科診療がほぼ完結することができる、非常にレベルの高い病院でした。大学病院でも経験できなかった疾患も数多く診療させていただき、眼科診療の研鑽を積む上でこの上ない環境でした。」(蘇我院長)



地域に根差した診療を



蘇我院長(左)と当院の井上(右)

クリニック開設に当たり、地域のクリニックでも大病院と変わらない医療を提供したいと考え、高度な検査機器を導入し、患者さまが安心して受診できる病院づくりに取り組まれています。「小さなお子さまからご年配の方まで、地域に根差した診療を行っています。難治な症例や緊急手術が必要な際も円滑に病診連携をしており、安心してご相談いただけるよう心がけています。今後も受診してよかったと思っていたいただけるようなクリニックを目指しています。」(蘇我院長)

クリニック情報

医療法人社団 亮明会

そが眼科クリニック

〒154-0021 東京都世田谷区豪徳寺1-28-1

TEL. 03-6804-4934

<https://soga-ganka.com/>

## INFORMATION



### 新年度より2名の後期研修医が加わりました

井上眼科病院は日本眼科学会による専門医制度研修施設として、専門医の育成・教育にも力を入れています。今年度も後期研修医の医師が2名加わりました。患者さまの声によく耳を傾け、丁寧な診察をして、少しでも患者さまに貢献できるよう頑張っており、日々実力を向上させています。患者さまの温かいご支援、ご指導をお願いいたします。

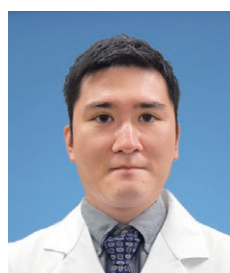


國松 三千留

Michiru Kunimatsu

2021年東邦大学医学部卒。東京慈恵会医科大学附属病院にて初期研修を修了。

将来は眼科一般の診療や白内障手術に携わりたいと考えております。患者さまに安心して治療を任せいただける眼科医を目指して精進してまいります。



齊藤 久之

Hisayuki Saito

2022年東邦大学医学部卒。筑波大学附属病院にて初期研修を修了。

将来は白内障・硝子体手術ができるようになりたいと考え日々精進しています。



医療法人社団 済安堂

井上眼科病院グループ

INOUE EYE HOSPITAL GROUP

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-3  
新お茶の水ビルディング 18 階

<https://www.inouye-eye.or.jp/>

井上眼科だより vol.129 | 井上眼科病院グループ広報誌 2024年7月1日発行 | 編集・発行/井上眼科病院 経営企画部 広報課

今月の表紙

今月は、井上眼科病院グループの昨年度の出来事を、写真で振り返ってみました。